

兵庫県水産技術センターだより

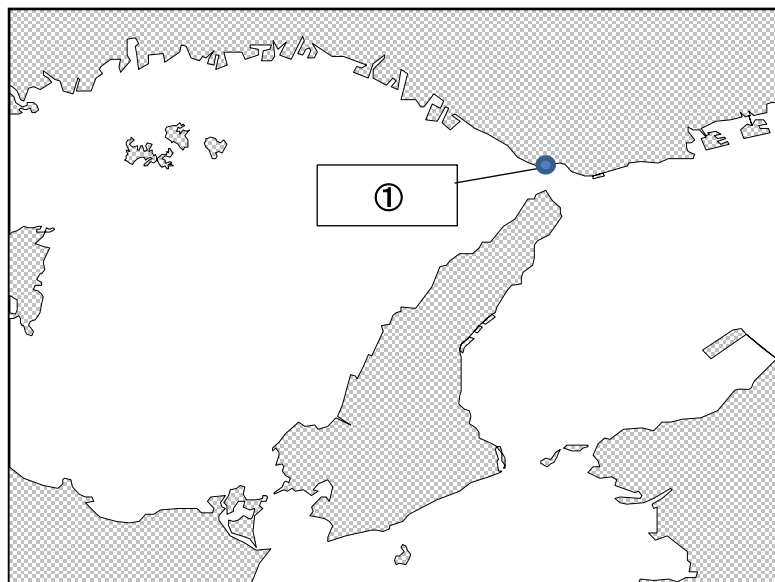
赤潮情報 AK-05-17号 (播磨灘：臨時)

令和5年8月14日発行

8月14日に赤潮プランクトン調査(播磨灘：臨時調査)を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】

- ・魚類を斃死させる有害赤潮プランクトン(カレニア・ミキモトイ)が確認され警戒体制値を越えています。活魚の運搬や畜養、漁船の航行には十分にご注意ください。
- ・赤潮の発生しやすい時期を迎えていますので、引き続き海況や海色の変化にご注意願います。高密度化した海域(港湾内等)では、赤潮消滅後の溶存酸素の低下(酸欠)にもご注意ください。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値
注意体制： 10細胞/ml 警戒体制： 100細胞/ml
カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ
注意体制： 500細胞/ml 警戒体制： 5,000細胞/ml
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ
注意体制： 50細胞/ml 警戒体制： 500細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果(海水1ミリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深(m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカおよびマリーナ	シャットネラ・オキータ	シャットネラ・グロベサ	シャットネラ・ベリキュロサ	ココロディウム・ポリクリコイデス	ヘテロギマ・アカオ
①	0	0	39,000	0	0	0	0	0	0

【今後の調査予定】 臨時調査した場合は別途お知らせします。

§お問い合わせ先§ 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当：水産環境部 妹背、中桐)
Tel：078-941-8602 Fax：078-941-8604 Homepage：http://www.hyogo-suigi.jp/